令和 ９ 年度

入学者募集要項



全日制の課程　　Ｐ．　１　～　Ｐ．１０
定時制の課程　　Ｐ．１１　～　Ｐ．１９

山形県立米沢鶴城高等学校

〔全日制〕
〒992-0117　　米沢市大字川井３００番地
Tel：0238-28-7050(代)　Fax：0238-28-7051

〔定時制〕
〒992-0037　　米沢市本町３丁目１番１２号
Tel：0238-28-7054　　Fax：0238-40-1182

全日制の課程

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

工業科

○ 志望する動機及び目的意識が明確で、ものづくりや創意工夫することに興味・関心がある生徒を募集します。
○ 工業技術を活用し社会の課題解決に取り組み、地域との関わりを持って将来の産業を担いたい生徒を募集します。
○ 体育・文化活動や生徒会活動に積極的に取り組もうとする生徒を募集します。

商業科

○ 志望する動機及び目的意識が明確で、ビジネスに関する学習に興味・関心がある生徒を募集します。
○ 自らの個性や能力を伸ばして社会の課題解決に取り組み、地域との関わりを持って将来の産業を担いたい生徒を募集します。
○ 体育・文化活動や生徒会活動に積極的に取り組もうとする生徒を募集します。

Ⅰ 前期（特色）選抜

１ 志願資格及び出願要件

（１）志願資格
次の各号に該当する者とする。
① 令和９年３月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者のうち、次に定める出願要件を満たしている者。（中学校、これに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程を、以下「中学校」という。）
② 合格した場合は、入学が確約できる者。

（２）出願要件
本校のアドミッション・ポリシーを理解し、次の①の要件に該当する者
① 成績評定に係る要件
評定合計が２３以上の者

２ 募集類（学科）及び募集人員

機　械　類（ 機械加工科・機械制御科 ）	４０名以内
電気情報類（ 電気情報科 ）	２０名以内
建設環境類（ 建築科・環境工学科 ）	４０名以内
商　業　類（ 総合ビジネス科・会計情報科）	４０名以内

合計１４０名以内

３ 出願手続及び受付期間

（１）出願手続
① 志願は１人１類のみとする。なお、志願資格及び出願要件に合致していない場合は出願できない。
② 中高一貫教育における連携型入学者選抜との併願はできない。
③ 山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200 円を納付する。（納付方法はクレジットカード、コンビニエンスストア又はペイジー決済から選択して納付する。）

④　中学校長は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出すること。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。

⑤　進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書（用紙は本校で用意する。）を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、出願受付期間内に必着とする。

⑥　県外から志願する者は、当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、令和８年１２月１０日（木）までに学区外高等学校志願許可願１部を山形県教育委員会教育長に提出し、許可を得るものとする。

⑦　中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜に当たって特別な配慮等、必要がある場合は、令和８年１２月１４日（月）１７時までに本校校長に、健康及び身体の状況、希望類(学科)、進路希望等について相談を行うことができる。なお、聴覚障がいにより補聴器を必要とする場合も相談することが望ましい。

（２）出願受付期間

令和９年１月４日（月）から１月７日（木）１２時までに手続きするものとする。

受検票は、令和９年１月１３日（水）から１月１９日（火）までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

４　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システム入力上の注意

（１）志望する「類」を選択し、必ず出願要件にチェックを入れること。

（２）現住所・氏名は、正確に入力すること。

５　検　　査

（１）検査日時　　令和９年１月１９日（火）

生徒昇降口開場　８時２０分

受　　付　８時３０分から８時５０分まで

※ 受検者数により受付時間が異なる場合がある。

（２）検査会場　　米沢鶴城高等学校　全日制校舎指定教室

（３）検査内容　　個人面接　９時００分から

①　時　間　　１２分程度

②　面接者　　２～３名

（４）受検者の携帯品

受検者は、受検票、内履きを持参すること。この他、必要に応じて昼食、腕時計※を持参してもよい。また、連絡手段として持参した携帯電話、スマートフォン、タブレット等については、校内では電源を切り使用してはならない。

※ スマートウォッチや通信機能等付きのものは持ち込みを認めない。

６　選　　抜

選抜は、調査書情報、検査の結果を総合して行う。その割合は、調査書情報（学習の記録）【30%】、調査書情報（「学習の記録」以外）【30%】、個人面接【40%】とする。

なお、自己申告書等に関する書類を、選抜の資料とする。

また、個人面接の評価の観点及び評価の段階は以下の通りとする。

個人面接の評価の観点　①　目的意識：志望の動機・目的意識が明確である

②　積極性：本校における学習や特別活動等に積極的に取り組む意志を有している

③　興味関心：本校の特色を理解し、興味関心がある

④　表現力：適切な態度で、質問の意図を理解し、わかりやすく話をすることができる

⑤　活動状況：各種活動において、積極的に取り組んできている

個人面接の評価の段階　Ａ、Ｂ、Ｃ、Ｄ、Ｅの５段階

７　選抜結果の通知及び合格発表

（１）令和９年１月２８日（木）１６時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより前期（特色）選抜結果を通知するものとする。ただし、合格者の発表は、令和９年３月１７日（水）１６時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。なお、電話による合否の問い合わせには応じない。

（２）合格者には、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムに入力された本人の現住所等に入学に必要な関係書類を送付する。

８　そ　の　他

合格者に対しては、合格者オリエンテーションを実施する。合格者は必ず出席すること。
なお、期日等については６頁のⅢを参照のこと。

Ⅱ 後期（一般）選抜

１　志 願 資 格

次の各号の一に該当する者とする。

（１）令和９年３月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者のうち、令和９年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。（中学校、これに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程を、以下「中学校」という。）

（２）中学校を卒業した者。

（３）学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第９５条の各号のいずれかに該当する者。

２　募集類（学科）及び募集人員［前期（特色）選抜の合格内定者を含む］

機　械　類（ 機械加工科・機械制御科 ）	８０名
電気情報類（ 電気情報科 ）	４０名
建設環境類（ 建築科・環境工学科 ）	８０名
商　業　類（ 総合ビジネス科・会計情報科）	８０名

合計２８０名

３　出願手続及び受付期間

（１）出願手続

① 志願は、「類」を単位として第３志望まで認める。全日制・定時制の両課程に志願することはできない。

② 山形県立特別支援学校に出願した者は、出願できない。

③ 他都道府県の公立高等学校又は公立特別支援学校に出願した者は、出願できない。

④ 山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、2,200 円を納付する。（納付方法はクレジットカード、コンビニエンスストア又はペイジー決済から選択して納付する。）

⑤ 前期（特色）選抜に漏れた者で、全日制の後期（一般）選抜を志願する者は、新たに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行う。

入学者選抜手数料については、県立高等学校全日制の課程の前期（特色）選抜に漏れた者は納付を要しない。ただし、定時制の課程から全日制の課程への志願変更にあっては、入学者選抜手数料の差額分 1,250 円を納付する。また、市立高等学校の前期（特色）選抜に漏れた者は改めて 2,200 円を納付する。

⑥ 県外から志願する者は、当該都道府県の公立高等学校に志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、令和９年１月末を目途に学区外高等学校志願許可願１部を山形県教育委員会教育長に提出し許可を得るものとする。

⑦ 次の場合、中学校長及び特別支援学校長は、令和９年１月２９日（金）１７時までに本校校長に相談を行うことができる。ただし、帰国生徒や外国人生徒等、事情がある場合は、本人及び保護者が行うことも可能とする。

ア　入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合（健康及び身体の状況、希望類（学科）、進路希望等）

イ　聴覚障がいにより学力検査時に補聴器を必要とする場合

⑧　中学校長は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和７年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。

⑨　進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書（用紙は本校で用意する。）を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、出願受付期間内に必着とする。

⑩　高等学校に在籍のまま志願する場合は、在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）を出願の際に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムで添付ファイルとして提出すること。

⑪　志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡すること。その後、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。締切り前の志願変更は、やむを得ない十分な理由がある場合にのみ行うこと。

⑫　国立諸学校に合格した志願者の在籍又は出身中学校長は、令和９年３月３日（水）１２時までに、国立諸学校への入学の諾否等を本校校長に対して、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより報告するものとする。その後判明した場合も、入学の諾否を在籍又は出身中学校長が、本校校長に対して、できるだけ速やかに電話連絡すること。

（２）出願受付期間

令和９年２月１７日（水）から２月２２日（月）１２時までに手続きするものとする。

受検票は、令和９年２月２６日（金）から３月７日（日）までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

４　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システム入力上の注意

（１）入力する際は、志望欄の第１志望から第３志望まで選択することができる。また、第２志望、第３志望を志願しない場合は「選択しない」を選択すること。

（２）現住所・氏名は、正確に入力すること。

５　学 力 検 査

（１）検査日時　令和９年３月７日（日）

生徒昇降口開場　７時４０分

控室入室完了　８時１０分

受　　付　８時１０分から８時２０分

（２）検査会場　米沢鶴城高等学校　全日制校舎指定教室

（３）検査教科及び検査時間

時　間	8:50～9:40	10:00～10:50	11:10～12:00	12:50～13:40	14:00～14:50
教　科	国　語	数　学	社　会	理　科	外国語（英語） （14:00 から約 10 分間は リスニングテスト）

※検査教科の配点は各 100 点とする。

（４）受検者の携帯品

受検者は、受検票、内履き、昼食及び学力検査に必要な下記の筆記用具を持参すること。

鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り

上記以外の筆記用具の使用は認めない。ただし、鉛筆キャップ（単色透明で無地のもの）、腕時計、ティッシュペーパー（中身のみ）の持込みは認める。

また、下記の①～⑥の内容について遵守すること。

① 芯の濃さは２Ｂ、Ｂ、ＨＢとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5㎜以上とする。

② 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。

③ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。

④ 計算機能や英単語表示機能、辞書機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
⑤ 腕時計については、音の鳴るもの、秒針音のするものは持込みを認めない。
⑥ 連絡手段として持参したスマートフォン、タブレット等については、校内では電源を切るものとし、使用してはならない。

６　選　　抜

（１）選抜は、調査書情報及び学力検査の成績等に基づき、各類（学科）の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。
（２）調査書情報中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は４：６とする。
（３）傾斜配点は、行わない。
（４）在籍又は出身中学校長から、国立諸学校に合格し入学する旨報告のあった志願者については選抜から除外する。

７　合 格 発 表

（１）合格者の発表は、令和９年３月１７日（水）１６時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。なお、電話による合否の問い合わせには応じない。
（２）合格者には、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムに入力された本人の現住所等に入学に必要な関係書類を送付する。

８　個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。

個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムで出願の手続きをする際に、個人情報の提供を「希望する」と選択すること。

９　追　検　査

（１）対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、３月７日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者
② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者

（２）受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア　本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
イ　上記（１）①の場合、医師の診断書を、上記（１）②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

（３）追検査の内容及び日時等

① 学力検査等について
内容は上記「５　学力検査」に準ずる。
② 検査日時
令和９年３月１２日（金）学力検査（時間は本検査に同じ）
③ 検査会場
米沢鶴城高等学校全日制校舎指定教室
（「５　学力検査」と同様に指定された入口から入校し、職員の誘導により会場まで移動する。）

（４）追検査の選抜における取扱い

追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

１０　そ　の　他

（１）受検会場の下見は実施しない。
（２）合格者に対しては、合格者オリエンテーションを実施する。合格者は必ず出席すること。
なお、期日等については６頁のⅢを参照のこと。

Ⅲ 合格者オリエンテーション

（1）日　　時　　令和９年３月２５日（木）　９時から１２時（予定）
（2）場　　所　　米沢鶴城高等学校体育館等
（3）そ の 他　　合格発表後に郵送する関係書類により、日時や持ち物等詳細を連絡する。

資料　入学時及び入学後の所要経費

１　入学時の所要経費（類によって異なるが、おおよそ次のとおり）

以下の金額は令和８年度入学生の実績です。（消費税込みの金額）

（1）制服価格一覧《基本パターン５タイプ》

①	詰襟学生服タイプ	(詰襟学生服＋ｽﾗｯｸｽ(無地)＋長袖ｼｬﾂ)	￥４４，５５０（税込）
②	男子ブレザータイプ	(男子ﾌﾞﾚｻﾞｰ＋ｽﾗｯｸｽ(柄)＋長袖ｼｬﾂ＋ﾈｸﾀｲ)	￥４５，４５２（税込）
③	女子ブレザータイプ	(女子ﾌﾞﾚｻﾞｰ＋ｽｶｰﾄ(柄)＋長袖ﾌﾞﾗｳｽ＋ﾘﾎﾞﾝ)	￥４８，４２２（税込）
④	セーラータイプ	(ｲｰﾄﾝｼﾞｬｹｯﾄ＋ｽｶｰﾄ(無地)＋長袖ｾｰﾗｰ服＋ﾘﾎﾞﾝ)	￥５３，１５２（税込）
⑤	イートンタイプ	(ｲｰﾄﾝｼﾞｬｹｯﾄ＋ｽｶｰﾄ(無地)＋長袖ﾌﾞﾗｳｽ＋ﾘﾎﾞﾝ)	￥４７，３５２（税込）

《夏物》

①	詰襟学生服タイプ	(夏ｽﾗｯｸｽ(無地)＋半袖ｼｬﾂ)	￥１６，０６０（税込）
②	男子ブレザータイプ	(夏ｽﾗｯｸｽ(柄)＋半袖ｼｬﾂ)	￥１６，６１０（税込）
③	女子ブレザータイプ	(夏ｽｶｰﾄ(柄)＋半袖ﾌﾞﾗｳｽ)	￥１９，９１０（税込）
④	セーラータイプ	(夏ｽｶｰﾄ(無地)＋半袖ｾｰﾗｰ服)	￥２４，３１０（税込）
⑤	イートンタイプ	(夏ｽｶｰﾄ(無地)＋半袖ﾌﾞﾗｳｽ)	￥１８，８１０（税込）

○　女子用スラックス　１２,６５０円
○　カーディガン(５,５００円)、ポロシャツ(４,８４０円)は希望者の自由購入となります。
○　制服のイメージは、米沢鶴城高等学校ホームページに掲載されています。
詳しくはこちらの QR コードから→

（2）体育用品等　　２６,７１０円

（3）ＰＴＡ会費　　８,０００円

（4）学年共通学用品等　　４７,１４７円(工業)　　４５,６７４円(商業)

（5）類別学用品・実習着等
M類：４６,７００円　E類：４６,７８９円　C類：４９,７６２円　B類：２８,６９３円

（6）教科書・準教科書・副読本
M類：３１,１２４円　E類：２５,４２７円　C類：１９,９４７円　B類：１５,６１７円
○ 芸術（音楽Ⅰ・美術Ⅰ・書道Ⅰ）については、選択科目決定後に別に購入していただきます。
○ C類はコース別学習が始まる１学年２学期に、コース毎別に教科書を購入していただきます。

M類：機械類　E類：電気情報類　C類：建設環境類　B類：商業類　の略称です。

２　入学後の所要経費（５月から１１月までの７ヵ月分納、月額平均約１１,７００円）

（1）　修学旅行積立金（1年次）　　６０,０００円

（2）　諸会費等　　２１,６５０円

３　授業料（年額１１８,８００円）

就学支援金の申請を行い、認定を受けた生徒は、原則、授業料の納付が不要となります。

※ 別途、生徒１人１台端末の購入費用（上限 77,000 円（税込））が必要となります。端末の種類や購入金額、購入方法等の詳細な案内につきましては、販売業者決定後、合格者オリエンテーションでご案内します。

令和９年度入学生

山形県立米沢鶴城高等学校(全日制の課程)　教育課程表

機械類（機械加工科・機械制御科）

機械加工コース・機械制御コース

教科	科目	標準単位数		学年別単位数								備考
				１年		２年		３年		合計		
（必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●）				加工	制御	加工	制御	加工	制御	加工	制御	
国語	現代の国語	2	◎	2						2		
	言語文化	2	◎			2				2		選択科目Ⅰ-Ｂ(2学年)
	論理国語	4						3		3		※印の4科目から1科目選択
	国語表現	4						△2		0,2		選択科目Ⅱ(3学年)
地理歴史	地理総合	2	◎	2						2		△印の4科目から1科目選択
	歴史総合	2	◎					2		2		総合選択科目Ⅰ(3学年)
公民	公共	2	◎			2				2		☆印の5科目から1科目選択
数学	数学Ⅰ	3	◎	3						3		総合選択科目Ⅱ(3学年)
	数学Ⅱ	4				2		2		4		★印の3科目から1科目選択
	数学Ａ	2				2				2		但し、発展物理は物理基礎を、発展化学は化学基礎を、発展生物は生物基礎を履修した場合に履修できる
	数学Ｂ	2						△2		0,2		
理科	科学と人間生活	2	◎	2						2		
	物理基礎	2	◎			2				2		
	化学基礎	2				※2				0,2		
	生物基礎	2				※2				0,2		
	発展物理		●					☆2		0,2		
	発展化学		●					☆2		0,2		
	発展生物		●					☆2		0,2		
保健体育	体育	7～8	◎	2		2		3		7		
	保健	2	◎	1		1				2		
芸術	音楽Ⅰ	2	○	2						0,2		音楽Ⅰ，美術Ⅰ，書道Ⅰのいずれか１科目を選択して履修する
	美術Ⅰ	2	○	2						0,2		
	書道Ⅰ	2	○	2						0,2		
外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3	◎	3						3		
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	4				3		3		6		
	論理・表現Ⅰ	2						★2		0,2		
	国際理解		●					△2		0,2		
家庭	家庭基礎	2	◎	2						2		
	生活総合		●			※2				0,2		
情報	情報Ⅰ	2	◎	(2)						(2)		工業情報数理で2単位代替
共通教科・科目単位数合計				19		16～18		13～19		48～56		
工業	工業技術基礎	2～4		3						3	3	
	課題研究	2～4	◎					3	3	3	3	
	実習	4～12				4	4	4	4	8	8	
	製図	2～8		2		2	2	△2	△2	4,6	4,6	
	工業情報数理	2～4	◎	2						2	2	
	工業管理技術	2～8						★2	★2	0,2	0,2	
	機械工作	4～8				2		☆2		2,4	2	
	機械設計	4～8		2		2			☆2	4	4,6	
	原動機	2～4						3		3		
	電子機械	4～8							3		3	
	生産技術	2～6				※2				0,2	0,2	
商業	情報処理	2～6						☆2	☆2	0,2	0,2	
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	2～4						★2	★2	0,2	0,2	
専門教科・科目単位数合計				9		10～12	10～12	10～16	10～16	29～37	29～37	
総合的な探究の時間 キャリア探究(1・2学年)		3～6	◎	1		1		(3)		2(3)		課題研究で3単位代替
合計				29		29		29		87		
卒業までに修得すべき単位数				74								
特別活動	ホームルーム活動			1		1		1		3		毎週木曜日６校時
	生徒会活動（時間）			35		35		35		105		
				生徒会対面式、応援練習、生徒総会（前期・後期）、生徒会立会演説会・選挙、生徒会全校集会、文化祭等								
	学校行事(時間)			65		90		55		210		
				新任式、入学式、始業式（1･2･3学期）、終業式（1･2学期）、修了式、創立記念式、修学旅行等								
授業の１単位時間				50分								

令和９年度入学生

山形県立米沢鶴城高等学校(全日制の課程)　教育課程表

電気情報類（電気情報科）

電気コース・情報技術コース

教科	科目	標準単位数		学年別単位数								備考
				1年		2年		3年		合計		
（必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●）				電気	情報	電気	情報	電気	情報	電気	情報	
国語	現代の国語	2	◎	2						2		
	言語文化	2	◎			2				2		選択科目Ⅰ-B(2学年)
	論理国語	4						3		3		※印の4科目から1科目選択
	国語表現	4						△2		0,2		選択科目Ⅱ(3学年)
地理歴史	地理総合	2	◎	2						2		△印の4科目から1科目選択
	歴史総合	2	◎					2		2		総合選択科目Ⅰ(3学年)
公民	公共	2	◎			2				2		☆印の5科目から1科目選択
数学	数学Ⅰ	3	◎	3						3		総合選択科目Ⅱ(3学年)
	数学Ⅱ	4				2		2		4		★印の3科目から1科目選択
	数学A	2				2				2		但し、発展物理は物理基礎を、発展化学は化学基礎を、発展生物は生物基礎を履修した場合に履修できる
	数学B	2						△2		0,2		
理科	科学と人間生活	2	◎	2						2		
	物理基礎	2	◎			2				2		
	化学基礎	2				※2				0,2		
	生物基礎	2				※2				0,2		
	発展物理		●					☆2		0,2		
	発展化学		●					☆2		0,2		
	発展生物		●					☆2		0,2		
保健体育	体育	7～8	◎	2		2		3		7		
	保健	2	◎	1		1				2		
芸術	音楽Ⅰ	2	○	2						0,2		音楽Ⅰ，美術Ⅰ，書道Ⅰのいずれか１科目を選択して履修する
	美術Ⅰ	2	○	2						0,2		
	書道Ⅰ	2	○	2						0,2		
外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3	◎	3						3		
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	4				3		3		6		
	論理・表現Ⅰ	2						★2		0,2		
	国際理解		●					△2		0,2		
家庭	家庭基礎	2	◎	2						2		
	生活総合		●			※2				0,2		
情報	情報Ⅰ	2	◎	(2)						(2)		工業情報数理で2単位代替
共通教科・科目単位数合計				19		16～18		13～19		48～56		
工業	工業技術基礎	2～4		3						3	3	
	課題研究	2～4	◎					3	3	3	3	
	実習	4～12				4	4	3	3	7	7	
	製図	2～8		1		1	1			2	2	製図（１学年）　後期集中履修
	工業情報数理	2～4	◎	2						2	2	製図（２学年）　前期集中履修
	工業管理技術	2～8						★2	★2	0,2	0,2	
	電気回路	4～6		3		3	3			6	6	
	電気機器	4～6						2		2		
	電力技術	4～6				2		2		4		
	電子回路	4～6				※2	※2			0,2	0,2	
	電子計測制御	4～6						☆2	☆2	0,2	0,2	
	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ技術	2～8					2		2		4	
	ﾊｰﾄﾞｳｪｱ技術	2～8						△2	△2	0,2	0,2	
	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｼｽﾃﾑ技術	2～8							2		2	
商業	情報処理	2～6						☆2	☆2	0,2	0,2	
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	2～4						★2	★2	0,2	0,2	
専門教科・科目単位数合計				9		10～12	10～12	10～16	10～16	29～37	29～37	
総合的な探究の時間 キャリア探究(1・2学年)		3～6	◎	1		1		(3)		2(3)		課題研究で3単位代替
合計				29		29		29		87		
卒業までに修得すべき単位数				74								
特別活動	ホームルーム活動			1		1		1		3		毎週木曜日６校時
	生徒会活動（時間）			35		35		35		105		
				生徒会対面式、応援練習、生徒総会（前期・後期）、生徒会立会演説会・選挙、生徒会全校集会、文化祭等								
	学校行事(時間)			65		90		55		210		
				新任式、入学式、始業式（1･2･3学期）、終業式（1･2学期）、修了式、創立記念式、修学旅行等								
授業の１単位時間				50分								

令和９年度入学生

山形県立米沢鶴城高等学校(全日制の課程)　教育課程表

建設環境類（建築科・環境工学科）

建築コース・土木コース・環境化学コース

教科	科目	標準単位数		学年別単位数														備考
				１年			２年			３年			合計					
（必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●）				建築	土木	環境	建築	土木	環境	建築	土木	環境	建築	土木	環境			
国語	現代の国語	2	◎		2									2				
	言語文化	2	◎					2						2				選択科目Ⅰ-B(2学年)
	論理国語	4									3			3				※印の4科目から1科目選択
	国語表現	4									△2			0,2				選択科目Ⅱ(3学年)
地理歴史	地理総合	2	◎		2									2				△印の4科目から1科目選択
	歴史総合	2	◎								2			2				総合選択科目Ⅰ(3学年)
公民	公共	2	◎					2						2				☆印の5科目から1科目選択
数学	数学Ⅰ	3	◎		3									3				総合選択科目Ⅱ(3学年)
	数学Ⅱ	4						2			2			4				★印の3科目から1科目選択
	数学A	2						2						2				但し、発展物理は物理基礎を、発展化学は化学基礎を、発展生物は生物基礎を履修した場合に履修できる
	数学B	2									△2			0,2				
理科	科学と人間生活	2	◎		2									2				
	物理基礎	2	◎					2						2				
	化学基礎	2						※2						0,2				
	生物基礎	2						※2						0,2				
	発展物理		●								☆2			0,2				
	発展化学		●								☆2			0,2				
	発展生物		●								☆2			0,2				
保健体育	体育	7～8	◎		2			2			3			7				
	保健	2	◎		1			1						2				
芸術	音楽Ⅰ	2	○		2									0,2				音楽Ⅰ，美術Ⅰ，書道Ⅰのいずれか１科目を選択して履修する
	美術Ⅰ	2	○		2									0,2				
	書道Ⅰ	2	○		2									0,2				
外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3	◎		3									3				
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	4						3			3			6				
	論理・表現Ⅰ	2									★2			0,2				
	国際理解		●								△2			0,2				
家庭	家庭基礎	2	◎		2									2				
	生活総合		●					※2						0,2				
情報	情報Ⅰ	2	◎		(2)									(2)				工業情報数理で2単位代替
共通教科・科目単位数合計					19			16～18			13～19			48～56				
工業	工業技術基礎	2～4		3	3	3							3	3	3			
	課題研究	2～4	◎							3	3	3	3	3	3			
	実習	4～12					4	4	4	2	2	2	6	6	6			
	製図	2～8		2	2	1	2			2	△2		6	2,4	1			環境化学コース　製図　前期集中履修
	工業情報数理	2～4	◎	2	2	2							2	2	2			工業情報数理　前期集中履修
	工業環境技術	2～4										△2			0,2			
	建築構造	2～6		2			2						4					建築構造（１学年）後期集中履修
	建築計画	3～8					※2			△2			0,2,4					
	建築構造設計	3～8					2			1･☆2			3,5					
	建築施工	2～6								2			2					
	建築法規	2～4								★2			0,2					
	測量	3～6			1			2						3				測量（１学年）後期集中履修
	土木基盤力学	2～6									☆2			0,2				
	土木構造設計	2～8			1			2			2			5				土木構造設計（１学年）後期集中履修
	土木施工	3～6						2			3			5				
	社会基盤工学	2～4						※2			★2			0,2,4				
	工業化学	6～8				2			4			2			8			工業化学（１学年）後期集中履修
	化学工学	3～6							2			3			5			
	地球環境化学	2～6				1			※2			☆2			1,3,5			地球環境化学の1学年は後期集中履修 地球環境化学の3学年の選択は２学年で履修した場合に履修できる
	環境化学計測		●									★2			0,2			
商業	情報処理	2～6								☆2	☆2	☆2	0,2	0,2	0,2			
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	2～4								★2	★2	★2	0,2	0,2	0,2			
専門教科・科目単位数合計					9		10～12	10～12	10～12	10～16	10～16	10～16	29～37	29～37	29～37			
総合的な探究の時間 キャリア探究(1・2学年)		3～6	◎		1			1			(3)			2(3)				課題研究で3単位代替
合計					29			29			29			87				
卒業までに修得すべき単位数				74														
特別活動	ホームルーム活動				1			1			1			3				毎週木曜日6校時
	生徒会活動（時間）				35			35			35			105				
				生徒会対面式、応援練習、生徒総会（前期・後期）、生徒会立会演説会・選挙、生徒会全校集会、文化祭等														
	学校行事(時間)				65			90			55			210				
				新任式、入学式、始業式（1･2･3学期）、終業式（1･2学期）、修了式、創立記念式、修学旅行等														
授業の1単位時間				50分														

令和９年度入学生

山形県立米沢鶴城高等学校(全日制の課程)　教育課程表

商業類（総合ビジネス科・会計情報科）

総合ビジネスコース・会計コース・情報コース

教科	科目	標準単位数		学年別単位数												備考
				１年			２年			３年			合計			
（必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●）				総合ビ	会計	情報	総合ビ	会計	情報	総合ビ	会計	情報	総合ビ	会計	情報	
国語	現代の国語	2	◎		2									2		
	言語文化	2	◎					2						2		選択科目Ⅰ-A(2学年)
	論理国語	4									3			3		※の2科目のうち1科目を選択する
	国語表現	4									△2			0,2		選択科目Ⅰ-C(2学年)
地理歴史	地理総合	2	◎		2									2		□の2科目のうち1科目を選択する
	歴史総合	2	◎								2			2		選択科目Ⅱ(3学年)
公民	公共	2	◎					2						2		△印の6科目から1科目選択
数学	数学Ⅰ	3	◎		3									3		総合選択科目Ⅰ(3学年)
	数学Ⅱ	4						2			2			4		☆印の5科目から1科目選択
	数学A	2									★2			0,2		総合選択科目Ⅱ(3学年)
	数学B	2									△2			0,2		★印の5科目から1科目選択
理科	科学と人間生活	2	◎		2									2		但し、発展化学は化学基礎を、発展生物は生物基礎を履修した場合に履修できる
	化学基礎	2	○					※2						0,2		
	生物基礎	2	○					※2						0,2		
	発展化学		●								☆2			0,2		
	発展生物		●								☆2			0,2		
保健体育	体育	7～8	◎		2			2			3			7		
	保健	2	◎		1			1						2		
芸術	音楽Ⅰ	2	○		2									0,2		
	美術Ⅰ	2	○		2									0,2		音楽Ⅰ，美術Ⅰ，書道Ⅰのいずれか１科目を選択して履修する
	書道Ⅰ	2	○		2									0,2		
外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3	◎		3									3		
	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	4						3			3			6		
	論理・表現Ⅰ	2									★2			0,2		
	国際理解		●								△2			0,2		
家庭	家庭総合	4	◎					2			2			4		
情報	情報Ⅰ	2	◎		(3)									(3)		情報処理で3単位代替
共通教科・科目単位数合計					17			16			15～21			48～54		
商業	ビジネス基礎	2～4			3								3	3	3	
	課題研究	2～4	◎							3	3	3	3	3	3	
	総合実践	2～4								3	3	3	3	3	3	
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ･ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	2～4					□2	□2	□2				0,2	0,2	0,2	
	マーケティング	2～4					2				★2	★2	2	0,2	0,2	
	商品開発と流通	2～4								△2	△2	△2	0,2	0,2	0,2	
	観光ビジネス	2～4								☆2	☆2	☆2	0,2	0,2	0,2	
	ﾋﾞｼﾞﾈｽ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ	2～4								☆2	☆2	☆2	0,2	0,2	0,2	
	グローバル経済	2～4								★2	★2	★2	0,2	0,2	0,2	
	ビジネス法規	2～4								2			2			
	簿記	2～6			5								5	5	5	
	財務会計Ⅰ	2～4					3	3	3				3	3	3	
	財務会計Ⅱ	2～4									2			2		
	原価計算	2～4					2	2	2				2	2	2	
	管理会計	2～4								△2	△2	△2	0,2	0,2	0,2	
	情報処理	2～6	◎		3								3	3	3	
	ソフトウエア活用	2～4					3	3	3				3	3	3	
	プログラミング	2～4							2			2			4	
	ネットワーク活用	2～4								△2	△2	△2	0,2	0,2	0,2	
	会計実践		●					2						2		
	ビジネス技術		●				□2	□2	□2				0,2	0,2	0,2	
工業	ＩＴ活用		●							☆2	☆2	☆2	0,2	0,2	0,2	
	ものづくり活用		●							★2	★2	★2	0,2	0,2	0,2	
専門教科・科目単位数合計					11			12			8～14			31～37		
総合的な探究の時間 キャリア探究(1・2学年)		3～6	◎		1			1			(3)			2(3)		課題研究で3単位代替
合計					29			29			29			87		
卒業までに修得すべき単位数					74											
特別活動	ホームルーム活動				1			1			1			3		毎週木曜日6校時
	生徒会活動（時間）				35			35			35			105		
				生徒会対面式、応援練習、生徒総会（前期・後期）、生徒会立会演説会・選挙、生徒会全校集会、文化祭等											
	学校行事(時間)				65			90			55			210		
				新任式、入学式、始業式（1･2･3学期）、終業式（1･2学期）、修了式、創立記念式、修学旅行等												
授業の１単位時間					50分											

定時制の課程

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

定時制

○ 学校生活を大切にし、何事にも前向きに取り組む生徒を募集します。
○ 基礎・基本を大切にし、他者との関わり合いを通して、学びの質を高めようと努力できる生徒を募集します。
○ 将来の目標に向かって挑戦し、持続可能な地域や社会の創り手となることを目指す生徒を募集します。

Ⅰ 前期（特色）選抜

１ 志願資格及び出願要件

（１）志願資格
次の各号に該当する者とする。
① 令和９年３月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程を修了（以下「卒業」という。）する見込みの者のうち、次に定める出願要件を満たしている者。（中学校、これに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程を、以下「中学校」という。）
② 合格した場合は、入学が確約できる者。

（２）出願要件
本学科のアドミッション・ポリシーを理解し、次の①、②の両方に該当する者
① 本学科が実施する学校開放日に参加した者
② 本学科を志望する動機及び目的意識が明確である者

２ 募集学科及び募集人員

総合学科　８名程度

３ 出願手続及び受付期間

（１）出願手続
① 志願は１人１学科とする。なお、志願資格及び出願要件に合致していない場合は出願できない。
② 中高一貫教育における連携型入学者選抜との併願はできない。
③ 山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、950円を納付する。（納付方法はクレジットカード、コンビニエンスストア又はペイジー決済から選択して納付する。）
④ 中学校長は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出すること。ただし、評定概況については、県外からの志願者及び特別支援学校からの志願者については登録を要しない。
⑤ 進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書（用紙は本校で用意する。）を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、出願受付期間内に必着とする。
⑥ 県外から志願する者は、当該都道府県の公立高等学校を志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、令和８年１２月１０日（木）までに学区外高等学校志願許可願１部を山形県教育委員会教育長に提出し、許可を得るものとする。
⑦ 中学校長及び特別支援学校長は、入学者選抜に当たって特別な配慮等、必要がある場合は、令和８年１２月１４日（月）１７時までに本校校長に、健康及び身体の状況について相談を行うことができる。なお、聴覚障がいにより補聴器を必要とする場合も相談することが望ましい。

（２）出願受付期間

令和９年１月４日（月）から１月７日（木）１２時までに手続きするものとする。

受検票は、令和９年１月１３日（水）から１月１９日（火）までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

４　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システム入力上の注意

（１）「総合学科」を選択し、必ず出願要件にチェックを入れること。

（２）現住所・氏名は、正確に入力すること。

５　検　　査

（１）検査日時　令和９年１月１９日（火）

生徒昇降口開場　８時２０分

受　　付　８時３０分から８時５０分まで

（２）検査会場　米沢鶴城高等学校　全日制校舎指定教室

（３）検査内容　①　作文検査　９時００分から９時３０分まで

ア　題　目　志望の理由及び目的意識を確認する内容の作文題とする

イ　字　数　３００字程度

②　個人面接検査　９時５５分から

ア　時　間　１人１０分程度

イ　面接者　２～３名

（４）受検者の携帯品

受検者は、受検票、内履きのほか、検査に必要な下記の筆記用具を持参すること。

鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り

作文検査会場には、受検票、筆記用具等を持参する。また、鉛筆キャップ（単色透明で無地のもの）、腕時計、ティッシュペーパー（中身のみ）の持込みは認める。

また、下記の①～④の内容について遵守すること。

① 芯の濃さは２Ｂ、Ｂ、ＨＢとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5㎜以上とする。

② 計算機能や英単語表示機能、辞書機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。

③ 腕時計については、音の鳴るもの、秒針音のするものは持込みを認めない。

④ 連絡手段として持参したスマートフォン、タブレット等については、校内では電源を切るものとし、使用してはならない。

６　選　　抜

選抜は、調査書情報、検査の結果を総合して行う。その割合は、調査書情報（学習の記録）【20%】、調査書情報（「学習の記録」以外）【20%】、作文【30%】、個人面接【30%】とする。

なお、自己申告書等に関する書類を、選抜の資料とする。

また、個人面接と作文の評価の観点及び評価の段階は次の通りとする。

個人面接の評価の観点　①　目的意識：志望の動機・目的意識が明確である。

②　意欲：入学後の学習や生活についての考えが明確である。

③　中学校時代の取り組み：中学校時代の経験に基づき、自分の考えを説明できる。

④　所作・態度：適切な態度で、礼儀正しく対応ができる。

⑤　表現力：質問の意図を理解し、わかりやすく話をすることができる。

個人面接の評価の段階　Ａ、Ｂ、Ｃの３段階

作文の評価の観点　①　内容：与えられた主題を的確に読み取り、論理的に思考している。
②　構成：文章量及び文章の構成が的確に組み立てられている。
③　書写・表記：誤字・脱字がなく、言葉を正しく使っている。
作文の評価の段階　A、B、C、Dの４段階

７　選抜結果の通知及び合格発表

（１）令和９年１月２８日（木）１６時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより前期（特色）選抜結果を通知するものとする。ただし、合格者の発表は、令和９年３月１７日（水）１６時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。なお、電話による合否の問い合わせには応じない。
（２）合格者には、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムに入力された本人の現住所等に入学に必要な関係書類を送付する。

８　そ　の　他

合格者に対しては、合格者オリエンテーションを実施する。合格者は必ず出席すること。
なお、期日等については１８頁のⅣを参照のこと。

Ⅱ 後期（一般）選抜

１　志 願 資 格

次の各号の一に該当する者とする。
（１）令和９年３月に中学校、これに準ずる学校又は義務教育学校を卒業する見込みの者、若しくは中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者のうち、令和９年度前期（特色）選抜及び中高一貫教育における連携型入学者選抜において合格内定していない者。（中学校、これに準ずる学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程を、以下「中学校」という。）
（２）中学校を卒業した者。
（３）学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第９５条の各号のいずれかに該当する者。

２　募集学科及び募集人員［前期（特色）選抜の合格者および成人志願者の合格者を含む］

総合学科　４０名

３　出願手続及び受付期間

（１）出願手続
①　志願は１人１校とし、全日制・定時制の両課程に志願することはできない。
②　山形県立特別支援学校に出願した者は、出願できない。
③　他都道府県の公立高等学校又は公立特別支援学校に出願した者は、出願できない。
④　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、950 円を納付する。（納付方法はクレジットカード、コンビニエンスストア又はペイジー決済から選択して納付する。）
⑤　前期（特色）選抜に漏れた者で、定時制の後期（一般）選抜を志願する者は、新たに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行う。
　入学者選抜手数料の 950 円については、県立高等学校の前期（特色）選抜に漏れた者は納付を要しない。ただし、全日制の課程から定時制の課程への志願変更にあっては、入学者選抜手数料の差額分 1,250 円は返納しない。また、市立高等学校の前期（特色）選抜に漏れた者は改めて 950 円を納付する。

⑥　県外から志願する者は、当該都道府県の公立高等学校に志願しない旨の在籍中学校長の証明書を添え、令和９年１月末を目途に学区外高等学校志願許可願１部を山形県教育委員会教育長に提出し許可を得るものとする。

⑦　次の場合、中学校長及び特別支援学校長は、令和９年１月２９日（金）１７時までに本校校長に相談を行うことができる。ただし、帰国生徒や外国人生徒等、事情がある場合は、本人及び保護者が行うことも可能とする。

ア　入学者選抜にあたって特別な配慮等、必要がある場合（健康及び身体の状況、進路希望等）

イ　聴覚障がいにより学力検査時に補聴器を必要とする場合

⑧　中学校長は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより、調査書情報を登録するとともに、評定概況を添付ファイルとして提出する。ただし、評定概況については、県外からの志願者、特別支援学校からの志願者及び令和７年度以前の卒業者からの志願者については登録を要しない。

⑨　進路等相談を踏まえ、本校校長が認めた場合には、志願者等が作成した自己申告書（用紙は本校で用意する。）を本校校長あて親展で提出することができる。郵送の場合は簡易書留郵便とし、持参の場合も含めて、出願受付期間内に必着とする。

⑩　高等学校に在籍のまま志願する場合は、在籍高等学校長の志願承諾書（在籍高等学校の任意様式）を出願の際に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより添付ファイルとして提出すること。

⑪　志願の取消しや締切り前の志願変更の対象者が確認された場合は、出身中学校長が本校校長へ電話連絡すること。その後、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにおいて必ず公文書を添付ファイルとして提出するとともに、取消しや志願先の変更を行うこと。締切り前の志願変更は、やむを得ない十分な理由がある場合にのみ行うこと。

⑫　国立諸学校に合格した志願者の在籍又は出身中学校長は、令和９年３月３日（水）１２時までに、国立諸学校への入学の諾否等を本校校長に対して、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより報告するものとする。その後判明した場合も、入学の諾否を在籍又は出身中学校長が、本校校長に対して、できるだけ速やかに電話連絡すること。

（２）出願受付期間

令和９年２月１７日（水）から２月２２日（月）１２時までに手続きするものとする。

受検票は、令和９年２月２６日（金）から３月７日（日）までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

４　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システム入力上の注意

現住所・氏名は、正確に入力すること。

５　学 力 検 査

（１）検査日時　令和９年３月７日（日）

生徒昇降口開場　７時４０分

控室入室完了　８時１０分

受　　付　８時１０分から８時２０分

（２）検査会場　米沢鶴城高等学校　全日制校舎指定教室

（３）検査教科及び検査時間

時　間	8:50～9:40	10:00～10:50	11:10～12:00	12:50～13:40	14:00～14:50
教　科	国　語	数　学	社　会	理　科	外国語（英語） （14:00 から約 10 分間は リスニングテスト）

※検査教科の配点は各 100 点とする。

（４）受検者の携帯品

受検者は、受検票、内履き、昼食及び学力検査に必要な下記の筆記用具を持参すること。

鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、定規、コンパス、鉛筆削り

上記以外の筆記用具の使用は認めない。ただし、鉛筆キャップ（単色透明で無地のもの）、腕時計、ティッシュペーパー（中身のみ）の持込みは認める。

また、下記の①～⑥の内容について遵守すること。

① 芯の濃さは２Ｂ、Ｂ、ＨＢとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5㎜以上とする。
② 定規は、三角・直定規のいずれでもよい。ただし、分度器又は分度器のついた定規を持参してはならない。
③ 公式や法則等の書いてある筆記用具を持参してはならない。
④ 計算機能や英単語表示機能、辞書機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。
⑤ 腕時計については、音の鳴るもの、秒針音のするものは持込みを認めない。
⑥ 連絡手段として持参したスマートフォン、タブレット等については、校内では電源を切るものとし、使用してはならない。

６　選　　抜

（１）選抜は、調査書情報及び学力検査の成績等に基づき、学科の特色に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。
（２）調査書情報中の各教科の評定と学力検査の成績の比率は４：６とする。
（３）傾斜配点は、行わない。
（４）在籍又は出身中学校長から、国立諸学校に合格し入学する旨報告のあった志願者については選抜から除外する。

７　合 格 発 表

（１）合格者の発表は、令和９年３月１７日（水）１６時に山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。なお、電話による合否の問い合わせには応じない。
（２）合格者には、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムに入力された本人の現住所等に入学に必要な関係書類を送付する。

８　個人情報の提供

受検者の個人情報（学力検査の教科別得点）の提供は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより行う。

個人情報（学力検査の教科別得点）の提供希望者は、山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムで出願の手続きをする際に、個人情報の提供を「希望する」と選択すること。

９　追　検　査

（１）対象者

志願者のうち、次の①～②のいずれかに該当し、３月７日実施の学力検査（以降、本検査という）の受検ができず、追検査の受検を希望する者。ただし、本検査を一部でも受検した者は、原則として追検査の対象とはならない。

① インフルエンザ等の感染症に罹患するなどし、本検査を受検できない者
② 真にやむを得ない理由により、本検査を受検できない者

（２）受検の手続

追検査の受検を希望する者は、次のア～イの連絡等を行う。

ア　本検査が受検できないと判明したら、速やかに在籍又は出身中学校長に連絡する。
イ　上記（１）①の場合、医師の診断書を、上記（１）②の場合、本検査を受検できない理由を証明する書類を、在籍又は出身中学校長が定める期日まで在籍又は出身中学校長に提出する。

（３）追検査の内容及び日時等

① 学力検査等について
内容は上記「５　学力検査」に準ずる。
② 検査日時
令和９年３月１２日（金）学力検査（時間は本検査に同じ）

③　検査会場
米沢鶴城高等学校　全日制校舎指定教室
（「５　学力検査」と同様に指定された入口から入校し、職員の誘導により会場まで移動する。）

（４）追検査の選抜における取扱い
追検査の結果と本検査の結果は同等に扱う。

１０　そ　の　他

（１）受検会場の下見は実施しない。
（２）合格者に対しては、合格者オリエンテーションを実施する。合格者は必ず出席すること。
なお、期日等については１８頁のⅣを参照のこと。

Ⅲ 成人の志願者の選抜

１　志 願 資 格

中学校を卒業した者、又は学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号）第９５条の各号のいずれかに該当する者で、令和９年４月１日現在で１８歳以上の者とする。

２　募集学科及び募集人員

総合学科　　４０名（前期（特色）選抜及び後期（一般）選抜による合格者を含む。）

３　出願手続及び受付期間

（１）出願手続
①　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムにより出願情報の登録を行い、「山形県立学校の授業料等徴収条例」に基づき、入学者選抜手数料として、950 円を納付する。（納付方法はクレジットカード、コンビニエンスストア又はペイジー決済から選択して納付する。）
②　出願の際に、出身中学校の卒業証明書を添付すること。

（２）出願受付期間
令和９年２月１７日（水）から２月２２日（月）１２時までに手続きするものとする。
受検票は、令和９年２月２６日（金）から３月７日（日）までに山形県公立学校Ｗｅｂ出願システムから取得し、Ａ４判用紙に印刷すること。

４　山形県公立学校Ｗｅｂ出願システム入力上の注意

現住所・氏名は、正確に入力すること。

５　検　　査

成人の志願者の選抜においては、学力検査は行わない。作文検査及び面接検査を行う。

（１）検査日時　　令和９年３月７日（日）
生徒昇降口開場　７時４０分
控室入室完了　８時１０分
受　　付　８時１０分から８時２０分まで

（２）検査会場　　米沢鶴城高等学校　全日制校舎指定教室

（３）検査内容　①　作文検査　８時５０分から９時４０分まで
ア　題　目　志望の理由及び目的意識を確認する内容の作文題とする
イ　字　数　６００～８００字
②　個人面接検査　作文検査終了後
ア　時　間　１人１５分程度
イ　面接者　２～３名

（4）受検者の携帯品

受検者は、受検票、内履きのほか、検査に必要な下記の筆記用具を持参すること。

鉛筆（シャープペンシルを含む）、消しゴム、鉛筆削り

作文検査会場には、受検票、筆記用具を持参する。また、鉛筆キャップ（単色透明で無地のもの）、腕時計、ティッシュペーパー（中身のみ）の持込みは認める。

また、下記の①～④の内容について遵守すること。

① 芯の濃さは２Ｂ、Ｂ、ＨＢとし、シャープペンシルの芯の太さは0.5㎜以上とする。

② 計算機能や英単語表示機能、辞書機能、通信機能等の付いた腕時計等の電子機器類、その他、検査の公正を欠くおそれのある物を持参してはならない。

③ 腕時計については、音の鳴るもの、秒針音のするものは持込みを認めない。

④ 連絡手段として持参したスマートフォン、タブレット等については、校内では電源を切るものとし、使用してはならない。

（5）面接検査の質問項目

主として次の項目について質問する。

① 本校定時制総合学科への志望の動機・理由について

② 入学後の抱負について

③ 中学校時代の学習状況や特別活動の状況について

④ 中学校卒業後から現在までの生活について

⑤ 性格や生活について（長所、趣味、余暇の利用等）

⑥ 将来卒業後の進路、抱負について

６ 選　　抜

選抜は、作文及び面接等に基づいて行う。

７ 合 格 発 表

後期（一般）選抜と同様に行う。

８ そ　の　他

（1）受検会場の下見は実施しない。

（2）合格者に対しては、合格者オリエンテーションを実施する。合格者は必ず出席すること。

なお、期日等については１８頁のⅣを参照のこと。

Ⅳ 合格者オリエンテーション

［前期（特色）選抜、後期（一般）選抜、成人とも］

（1）日　　時　　令和９年３月２５日（木）　１３時３０分から１６時（予定）
（2）場　　所　　山形県立米沢鶴城高等学校　定時制校舎（米沢市本町三丁目１−１２）
（3）そ の 他　　合格発表後に郵送する関係書類により、日時や持ち物等詳細を連絡する。

資料　入学時及び入学後の所要経費〔定時制〕

以下は令和９年度入学生（総合学科）の見込みの金額です。（消費税込みの金額）

1　入学時の所要経費（３月末までに払込取扱票にて一括納入）				
	（1）運動着・内履き代等		１９，２６１円	
	（2）教材費・研修費・各種団体負担金等		２２，８３９円	校外研修費､教材費・保険料､各種団体負担金､等
	合　　計		４２，１００円	
2　入学料（入学式当日に山形県収入証紙にて納付）				
	（1）　入学料		２，１００円	※誓約書に貼付
3　入学後の所要経費（５月～１１月の７回、口座振替にて分割納入）				
	（1）修学旅行積立金（１年次）		５０，０００円	※２年次も同様
	（2）諸経費		２２，５８０円	PTA 会費、スポーツ文化後援会費、生徒会費、学級運営費、芸術鑑賞費、他
	合　　計		７２，５８０円	
4　入学時の教科書等購入（３月末頃に指定場所において各自現金にて購入）				
	（1）教科書代・教材費	美術選択者	９，６３９円	※指定日時･場所は後日通知します
		音楽選択者	７，８３３円	
5　生徒１人１台端末の購入				
	（1）県立高等学校指定の学習用端末		下記のとおり	※県指定の専用ＥＣサイトから各々申し込む
	※　別途、生徒１人１台端末の購入費用（上限７７，０００円（税込））が必要となります。端末の種類や購入金額、購入方法等の詳細な案内につきましては、販売業者決定後、合格者オリエンテーション（３月２５日）等でご案内します。			
6　授業料（１単位１，６２０円）				
	（1）授業料		単価×１９単位	
	就学支援金の申請を行い、認定を受けた生徒は、原則、授業料の納付が不要となります。			
7　補助制度				
	（1）山形県立高等学校定通制課程教科書等購入費補助金		教科書購入相当額	※申請手続きが必要
	※　入学後の就労状況が一定の条件を満たし、補助金交付の対象者となる生徒は、教科書等購入に要した相当額が後日給付されます。			

令和9年度入学生
山形県立米沢鶴城高等学校　定時制の課程　総合学科　教育課程表

		共通履修科目（必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●）			
		1年次	2年次	3年次	4年次
1		◎現代の国語	◎言語文化	文学国語	国語表現
2					
3		◎公共	◎地理総合	◎歴史総合	政治・経済
4					
5		◎数学Ⅰ	◎数学Ⅰ	◎体育	▲体育
6					
7		◎科学と人間生活	◎生物基礎	年次選択科目	工業情報数理
8					
9		◎体育	◎体育		年次選択科目
10					
11		◎保健	◎保健	総合選択科目A（異年次履修）	
12		○音楽Ⅰ ○美術Ⅰ	◎英語コミュニケーションⅠ		
13				総合選択科目B（異年次履修）	
14		◎英語コミュニケーションⅠ	◎家庭基礎		
15				総合選択科目C（異年次履修）	
16		◎情報Ⅰ	工業技術基礎		
17				◎総合的な探究の時間	●卒業研究
18		●産業社会と人間	ビジネス基礎		
19					
20		●STEP UP TIME Ⅰ	●STEP UP TIME Ⅱ	●STEP UP TIME Ⅲ	●STEP UP TIME Ⅳ
21					
22		ホームルーム活動	自由選択科目D（年次履修）		ホームルーム活動
23					
24			自由選択科目E（異年次履修）		
25					
26			自由選択科目F（異年次履修）		
27					
28			ホームルーム活動	ホームルーム活動	
各教科・科目及び総合的な探究の時間の単位数		21	21～27	21～27	21
卒業までに修得すべき単位数		74			
特別活動	ホームルーム活動（週当たり時数）	1	1	1	1
		（毎週水曜日4校時）	（毎週水曜日4校時）	（毎週水曜日4校時）	（毎週水曜日4校時）
	生徒会活動（時間数）	25	25	25	25
		生徒会対面式、生徒総会（前期・後期）、体育祭など			
	学校行事（時間数）	55	55	55	55
		入学式、創立記念式、文化祭、芸術鑑賞、修学旅行、卒業式など			
授業1単位時間		45分			

		各系列における選択履修科目（必履修科目◎、選択必履修科目○、学校設定科目●）	
		教養深化系列 ／ ものづくり・ビジネス系列	
年次選択科目	3年次	数学A（2単位）	実習
		●英語活用（2単位）	
	4年次	●英語探究	実習
総合選択科目（3・4年次異年次履修）	選択群A	●伸展数学 ●中国語基礎 製図 ビジネス・コミュニケーション	
	選択群B	論理国語 ●身近な科学 工業環境技術 簿記	
	選択群C	化学基礎 ●生活と美術 工業管理技術 ビジネス法規	
自由選択科目（年次履修）	選択群D	▲体育（2年次のみ履修可） フードデザイン（3年次のみ履修可） デザイン実践（3年次のみ履修可）	
自由選択科目（2・3年次異年次履修）	選択群E	政治・経済 数学B（3年次でのみ開講） 観光ビジネス	
	選択群F	物理基礎 論理・表現Ⅰ 工業情報数理	
備考		1　3年次「数学A」「英語活用」を選択した者は、4年次「英語探究」を選択すること。 2　2～4年次において、合計6単位（各年次・各科目3単位まで）の実務代替が履修可能である。職場・職種によって「実務実習Ⅰ」「総合実践」として代替する。 3　総合選択科目は、3年次、4年次のどちらかの年次でのみ履修が可能である。 4　自由選択科目は、時間外（5・6時間目）に設置する。各科目は2年次、3年次のどちらかの年次でのみ履修が可能である。 5　▲の体育はどちらかを必履修とする。 6　自由選択科目群の「政治・経済」および「工業情報数理」は、三修希望者のみ選択可能である。 【学校設定科目の開設年度】 ●「伸展数学」　令和７年度 ●「身近な科学」　令和７年度 ●「生活と美術」　令和７年度 ●「英語活用」　令和７年度 ●「英語探究」　令和７年度 ●「中国語基礎」　令和７年度 ●「産業社会と人間」　令和７年度 ●「卒業研究」　令和７年度 ●「ＳＴＥＰ ＵＰ ＴＩＭＥ Ⅰ～Ⅳ」　令和７年度 ●「実務実習Ⅰ」　令和７年度	